

# 施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **6**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	I	交流経済都市
施策名	⑤	観光の振興

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	新井 清宏
市民部	木村 嘉充
商工観光部	吉岡 茂昭

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市観光振興計画	本市の豊富な観光資源を活かした総合的・効果的な観光振興をより一層推進するため、京丹後市観光立市推進条例の趣旨に基づき、観光立市の実現に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための具体的な取組として、策定	平成21年6月	平成21年度～平成23年度	第2次京丹後市観光振興計画(平成25～29年度)を策定(平成25年6月)

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	本市のもつ豊富な自然、文化、産業などを観光資源として有効に活用する必要がある	自然、文化、産業など地域の豊富な観光資源をより一層有効に活用する	観光を始め各分野の事業者や市民の皆さんとともにかけがえのないふるさとを守り育てる観光の実現	1 「極上のふるさと観光づくり」の実現 2 地域資源の保全と活用 3 歴史文化の保全と活用 6 健康志向に対応した観光の推進
2	世界認定された山陰海岸ジオパークのエリア内にある本市は、古くから人々の生活の場となっていて、多彩な自然を背景とした人々の暮らしなどの特徴を活かし、地域のジオツーリズムを通じた自然遺産の保全と活用による地域活性化が必要である	ジオパーク活動を盛り上げるとともに体験型観光やジオツアーを推進する	世界認定「山陰海岸ジオパーク～京丹後市～」の市内外への周知と誘客を図る	1 「極上のふるさと観光づくり」の実現 4 観光資源のネットワーク 7 環境先進地としてのエコツーリズムの推進 8 情報発信の強化
3	夏の海水浴、冬のカーニだけに頼らない、新たな魅力づくりによる観光客誘致が必要である	観光協会等関連団体と連携し、教育・合宿旅行の誘致・インバウンド事業の推進・イベント等を実施し、観光誘客を図る	宿泊客の増加と京丹後ファンの拡大を図る	1 「極上のふるさと観光づくり」の実現 5 四季型滞在観光の推進 9 交流の機会作り
4	市の温泉宿泊施設をはじめ、トイレ、休憩所などの施設整備を進め、観光客にとって気持ちの良い観光地づくりを進める必要がある	海浜施設等観光地としての整備を進めるとともに、観光施設の適切な管理運営を行う	快適で魅力的な観光地づくりの推進	1 「極上のふるさと観光づくり」の実現 2 地域資源の保全と活用 8 情報発信の強化 9 交流の機会作り

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
観光立市の実現をめざします	年間観光入込客数	年間観光入込客数	200万人	H16	182万人	H20	173万人	H24	250万人	H26
	年間宿泊客数	年間宿泊客数	新規	-	46万人	H20	34万人	H24	70万人	H26
	年間外国人宿泊客数	年間外国人宿泊客数	新規	-	1,382人	H20	1,127人	H24	5,000人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値(現状)		目標		
					年度	年度	年度	年度	
京丹後市観光振興計画		年間観光入込客数			H19	173万人	H24	220万人	H23
		年間宿泊客数			H19	34万人	H24	60万人	H23
		年間外国人宿泊客数			H19	1,127人	H24	2,500人	H23

4 構成事務事業・評価結果一覧

**DO**

**CHECK**

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果				
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
1 「極上のふるさと観光づくり」の実現	1 観光の魅力づくり推進事業	観光振興課	15,320	10,111(111)	市規定	単費	○	サービス	団体	直・補	2	特定サービス	1,4	A	現状維持	
	温泉源の維持管理等、観光地づくりに有益な事業に対し補助金を交付(10事業)															
	2 観光協会等支援事業	観光振興課	28,632	32,839(32,839)	市規定	単費	○	サービス	団体	補	3	個性魅力	1,2,3	A	現状維持	
	市観光協会の諸活動を支援するため補助金を交付															
	3 観光振興計画推進事業	観光振興課	1,283	478(478)	市規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	1,2,3,4	A	現状維持	
	「市観光立市推進会議」を開催(全体4回、部会0回)し、観光振興計画見直し案を検討															
	4 観光振興計画推進事業【明許繰越】	観光振興課	-	355-	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業											
	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業															
	5 ジオパーク推進事業	観光振興課	9,960	27,138(17,721)	なし	府・一部	含む	サービス	他	直・委・負	3	個性魅力	1,2	A	現状維持	
	山陰海岸ジオパーク推進のため、協議会への負担金交付、拠点施設等整備や普及啓発等を実施															
6 あじわいの郷支援事業	観光振興課	29,028	28,911(28,911)	なし	単費	○	サービス	事業者	直・負	3	個性魅力	1	A	現状維持		
丹後あじわいの郷の運営管理、イベント開催支援																
7 観光振興一般経費	観光振興課	460	361(361)	なし	単費	○	サービス	団体	直・負	1	該当なし	1	A	現状維持		
観光振興団体へ負担金を拠出、観光振興のための事務経費																
8 水難対策事業	スポーツ観光・交流課	11,832	12,103(7,156)	なし	単費	○	サービス	他	直・委	2	特定サービス	4	A	現状維持		
全海水浴場(16海水浴場、17連絡所)への連絡員設置(計72人)																
9 指定管理施設大規模改修事業	スポーツ観光・交流課	28,689	26,500(7,550)	市規定	単費	○	維持管理	他	直・委	3	個性魅力	4	A	現状維持		
観光関連の指定管理施設における改修経費																
10 観光等施設一般経費	スポーツ観光・交流課	20,250	14,523(10,157)	なし	府・一部	含む	維持管理	他	直・委	3	個性魅力	4	A	現状維持		
観光等施設(全41施設)の清掃や草刈りなどの維持管理																
2 地域資源の保全と活用	1 海浜等施設管理事業	スポーツ観光・交流課	34,571	14,743(14,743)	なし	単費	○	維持管理	他	直・委	3	個性魅力	1,4	A	現状維持	
	海水浴場等の観光関連施設(便所、休憩所等全41施設)の清掃、施設修繕などの維持管理、海岸漂着ゴミの撤去															
2 自然公園管理事業	スポーツ観光・交流課	10,462	11,521(2,751)	国規定	府・一部	-	維持管理	他	直・委	3	個性魅力	1,4	A	現状維持		
	山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園内の府公園施設維持管理															
3 歴史文化の保全と活用	他施策(歴史文化遺産の保全と活用)内の主に施策方針1番(歴史資料館のネットワーク)と2番(丹後王国の歴史文化の保存・発信)と3番(文化財の保全と活用)を構成する事業により実施															
4 観光資源のネットワーク	観光協会等支援事業やジオパーク推進事業の中で、観光資源のネットワーク化を図っている															
5 四季型滞在観光の推進	1 インバウンド推進事業	観光振興課	830	1,616(1,616)	なし	単費	○	サービス	事業者	直	3	個性魅力	3	A	現状維持	
	市観光協会と協働でブース出展とPR活動を実施(亳州中医学博覧会)															
2 観光業等活性化推進事業補助金	観光振興課	1,800	2,000(2,000)	市規定	単費	○	サービス	団体	補	2	特定サービス	3	A	現状維持		
交流人口拡大に寄与する大会に対し、宿泊人数に応じ補助金を交付(12大会、宿泊者4,750人)																
6 健康志向に対応した観光の推進	1 森の全国交流拠点管理運営事業	企画政策課	295	320(320)	なし	単費	○	維持管理	他	直・委	3	個性魅力	1	A	現状維持	
	ツリーハウスの保守点検及び管理運営(利用者数548人)															
2 森の全国交流拠点管理運営事業【明許繰越】	企画政策課	2,068	-	なし	単費	○	維持管理	他	委	3	個性魅力	1	A	現状維持		
ツリーハウスに通じる遊歩道が崩落したため、仮設の通路を設置																

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果					
			H24決算額	H25予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
7 環境先進地としてのエコツーリズムの推進	ジオパーク推進事業でガイド養成やジオトレッキングを実施																
8 情報発信の強化	1 観光宣伝活動事業	観光振興課	9,738	10,221 (10,221)	なし	単費	○	サー ビス	他	直・負	3	個性魅力	2	A	現状維持		
	各種広報、イベント開催、広域団体との連携によるPR活動、加盟団体への負担金																
	2 観光サイン整備管理事業【明許線越】	観光振興課	5,670	-	なし	単費	○	維持 管理	他	直・委	3	個性魅力	4	A	縮小		
	観光サイン整備計画に基づき観光サインを新設(10基)																
9 交流の機会作り	3 観光サイン整備管理事業	観光振興課	4,670	2,544 (864)	なし	単費	○	維持 管理	他	直・委	3	個性魅力	4	A	縮小		
	観光サインの維持管理、第2次観光サイン整備計画に基づき観光サインを新設(9基)																
	4 フィルムコミッション推進事業	観光振興課	10	1,531 (1,531)	なし	単費	○	サー ビス	団体	直	3	個性魅力	2,4	A	縮小		
	フィルムコミッション設立の推進体制を検討するため、先進地視察を実施(2回)																
	1 丹後半島駅伝大会開催事業	丹後市民局	617	545 (213)	なし	他	含む	サー ビス	他	直	2	特定サー ビス	3	A	現状維持		
	府内市町村職員による駅伝大会の運営経費(参加チーム数:56チーム、市内宿泊者数533人)																
計	2 教育旅行等誘致促進事業	観光振興課	21	785 (785)	なし	単費	○	サー ビス	団体	直	2	特定サー ビス	3	A	縮小		
	教育旅行誘致のため、学校・旅行社を訪問しPR強化(訪問実績:7大学、1企業)																
	3 丹後ウルトラマソン開催事業	スポーツ観光・交流課	4,999	8,877 (8,877)	なし	単費	○	サー ビス	団体	直・補	3	個性魅力	3	A	現状維持		
	「歴史街道丹後100kmウルトラマソン」の開催支援(エントリー数2,989人、延宿泊数5,058泊)																
	4 丹後半島ワン-開催支援事業	スポーツ観光・交流課	935		なし	単費	○	サー ビス	団体	直	3	個性魅力	3	A	現状維持		
	全日本ワン-選手権の開催を支援(出走台数65台、観客800人)																
5 地域活性化支援事業	スポーツ観光・交流課	9,852	8,680 (8,680)	なし	単費	○	サー ビス	団体	補	3	個性魅力	3	A	現状維持			
地域活性化・観光振興に寄与するイベントに補助金を交付(飛天、やさか納涼祭、ドラゴンカヌーほか4イベント)																	
6 指定管理施設運営事業	スポーツ観光・交流課	97,558	93,556 (80,827)	市規 定	単費	○	維持 管理	他	指	3	個性魅力	4	A	現状維持			
観光関連施設を指定管理者制度により管理運営(16施設、利用者数607,103人)																	
計			329,550	310,258 (238,712)													

※ 9-3と4の事務事業は、平成25年度当初予算において統合され1つの事業となっていることから、H25予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を結合して表示しています。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
2	ジオパーク拠点施設への大規模な展示作成を完了し、かかる経費を抑制する。	2,300千円		
3	フィルムコミッションのパンフレットの配布先について精査し、増版までの時期を延長することでかかる経費を抑制する。	1,155千円	紙媒体から電子媒体への代替え	

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	05観光の魅力づくり推進事業
細事業名	01 観光の魅力づくり推進事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
15,320千円		15,365千円	45千円	99.7 % 6,601千円
目的	観光の魅力づくりに寄与する事業に対し補助金を交付し、京丹後市の美しい自然や景観、歴史、文化、産業等豊かな資源を活かした個性ある観光地づくりを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	山陰海岸ジオパークの恵みである豊富な観光資源を活用した魅力ある観光地づくりを推進するため、調整会議における調整結果を踏まえながら、観光インフラ整備等促進実行調整費基金を活用し、補助金を交付した。			
	○観光の魅力づくり推進事業補助金 合計 15,251千円 (単位：千円)			
	事業名		事業費	補助金
	久美浜カンツリー温泉泉源改修事業(1年目/2年事業)		9,314	5,000
	浅茂川浦島温泉配管修繕工事		759	683
	夕日ヶ浦温泉泉源保全事業		399	359
	丹後神野温泉泉源保全事業		618	556
	鴻の鶴温泉泉源保全事業		840	756
	夕日ヶ浦温泉泉源保全事業		1,887	1,698
	海岸清掃機器格納庫整備事業		3,640	3,276
丹後町温泉観光サイン整備事業		620	465	
丹後町温泉観光サイン整備事業		53	39	
小天橋温泉観光サイン整備事業		3,225	2,419	
合計		21,355	15,251	
○観光インフラ整備等基金調整会議費(委員16人)				
報償金 4,000円×延べ15人(2回開催)		60千円		
費用弁償		9千円		
主な財源	繰入金 観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金			15,251千円
評価・課題等	温泉の泉源維持管理等観光地づくりに有益な事業に対して支援を行い、観光の魅力づくりを推進することができた。			
事業所管課	商工観光部/観光振興課			



予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業	
細事業名	03 観光振興計画推進事業			決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,283千円		1,641千円	358千円	78.1%	284千円
目的	「京丹後市観光立市推進会議」を開催し、計画見直し案についての検討を行い、京丹後市観光立市推進条例に基づく第2次京丹後市観光振興計画を策定する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市観光立市推進会議				
	委員数	28人 (うち大学教授1人)			
	設置年月	平成21年5月 (現委員任期は平成27年7月まで)			
	任期	3年			
	構成	観光関係団体及び各種団体の代表者、観光業者、有識者等			
	報酬額(回)	一般委員4,000円、大学教授14,000円			
	○委員報酬	210千円	内訳	$\left[ \begin{array}{l} 4千円 \times 延べ42人 = 168千円 \\ 14千円 \times 延べ3人 = 42千円 \end{array} \right]$	
	【会議開催状況】				
		7月9日 : 委員長1人、委員15人			
		1月15日 : 委員長1人、委員14人			
	2月14日 : 委員長1人、委員13人				
○費用弁償	72千円				
○会場使用料	3千円				
○観光資源調査	998千円 (市内の観光資源に対する観光客の意識調査を9月に実施し、調査結果を第2次観光振興計画に反映)				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	1,286千円		
		実質的な予算執行率	99.7%		
	■平成25年度への繰越事業			355千円	
	観光振興計画印刷製本業務 平成25年8月完成				
主な財源					
評価・課題等	<p>○本市の観光の総合的な施策の計画となる観光振興計画の見直しについて、本推進会議による協議検討結果を踏まえた計画案を作成し、平成25年3月議会に上程、6月議会にて可決され、第2次京丹後市観光振興計画を策定することができた。</p> <p>○今後は、観光立市の実現に向けて同計画のアクションプランを一つでも多く推進していく必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業	
細事業名	05 ジオパーク推進事業			決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
9,960千円		9,974千円	14千円	99.8%	10,718千円
目的	世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの保全と活用を図り、ジオパークによる観光のまちづくりを推進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	【京丹後市ジオパークネットワーク推進会】				43千円
	○京丹後市ジオパークネットワーク推進会委員謝金・費用弁償				
	【ジオサイト・拠点施設等整備】				5,065千円
	○拠点施設整備（道の駅てんきてんき丹後内）				4,167千円
	○モデルコース看板設置（1か所）				168千円
	○道路案内看板へジオパークの表示（4か所）				43千円
○ジオパーク紹介DVD制作				687千円	
【山陰海岸ジオパーク普及啓発等】				1,737千円	
ジオトレッキング（4回：38人参加）					
小学校理科体験授業「大地の学習」（27校）					
○講師謝金・ガイド委託料・バス運行費用等				267千円	
○印刷製本費（パンフレット・小学校学習冊子等）				435千円	
○普及啓発用グッズ等消耗品費				536千円	
○新聞等広告料				499千円	
【山陰海岸ジオパーク推進協議会負担金】				2,946千円	
○協議会負担金・会議等参加旅費等				2,680千円	
○拠点施設電気代相当額負担金				266千円	
【世界ジオパークネットワーク・日本ジオパーク各種大会参加】				169千円	
○大会参加費・旅費					
主な財源	府補	ジオパーク推進事業補助金（1/2）			1,900千円
	繰入金	観光インフラ整備等促進実行調整費基金繰入金			4,323千円
評価・課題等	<p>○拠点施設整備により、市民及び観光客への充実した情報と学習機会の提供が可能となった。</p> <p>○小学校理科体験授業での大地の学習により、ジオパークの教育分野での推進が図られた。</p> <p>○平成26年度の世界ジオパークネットワーク再審査や平成27年度のアジアパシフィックジオパークネットワーク会議開催に向け、更なる市民への啓発や取り組みを充実させる必要がある。</p>				
事業所管課		商工観光部／観光振興課			

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	08あじわいの郷支援事業		
細事業名	01 あじわいの郷支援事業			決算書 P.252		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
29,028千円		29,031千円		3千円	99.9%	29,031千円
目的	丹後あじわいの郷の運営及び各種イベントの開催を支援し、丹後あじわいの郷の利用促進を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	○あじわいの郷運営費負担金				28,760千円	
	内 訳		金 額			
	財団運営人件費等負担分		4,600千円			
	施設維持管理費負担分		2,800千円			
	あじわいの郷運営費負担分		21,360千円			
	○火災保険料（展望台・昆虫館・売店）				13千円	
○土地借上料（臨時駐車場等：弥栄町鳥取地内）				255千円		
(利用状況)						
平成22年度		110,967 人				
平成23年度		107,832 人				
平成24年度		109,121 人				
主な財源						
評価・課題等	月例祭の開催などの各種事業により、入園者数は昨年度実績を上回り、着実な事業成果があった。					
事業所管課	商工観光部／観光振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	50観光振興一般経費																	
細事業名	01 観光振興一般経費			決算書	P.252																
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興																
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																
460千円		466千円	6千円	98.7%	348千円																
目的	各種加盟団体への負担金拠出などにより観光振興を図る。																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>○事務費</td> <td>285千円</td> </tr> <tr> <td>  ・普通旅費</td> <td>216千円</td> </tr> <tr> <td>  ・事務用消耗品</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>  ・有料道路通行料等</td> <td>33千円</td> </tr> <tr> <td>○協議会等負担金</td> <td>175千円</td> </tr> <tr> <td>  ・歴史街道推進協議会負担金</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>  ・国民保養温泉地協議会負担金</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>  ・近畿道の駅連絡会会費</td> <td>30千円</td> </tr> </table>					○事務費	285千円	・普通旅費	216千円	・事務用消耗品	36千円	・有料道路通行料等	33千円	○協議会等負担金	175千円	・歴史街道推進協議会負担金	100千円	・国民保養温泉地協議会負担金	45千円	・近畿道の駅連絡会会費	30千円
○事務費	285千円																				
・普通旅費	216千円																				
・事務用消耗品	36千円																				
・有料道路通行料等	33千円																				
○協議会等負担金	175千円																				
・歴史街道推進協議会負担金	100千円																				
・国民保養温泉地協議会負担金	45千円																				
・近畿道の駅連絡会会費	30千円																				
主な財源																					
評価・課題等	負担金拠出先の観光振興団体が作成したパンフレットや運営しているホームページ等の活用を通じて本市のPRが図られ、観光振興に資することができた。																				
事業所管課	商工観光部／観光振興課																				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	03水難対策事業
細事業名	01 水難対策事業			決算書 P.248
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
11,832千円		11,843千円	11千円	99.9% 11,912千円
目的	救急時の連絡体制の整備や救命機器を備え、海水浴場の安全性を高めることで、遊泳客に安心して利用してもらえる環境を提供する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>本市観光の柱の一つである夏季海水浴による誘客を促進するため、全海水浴場（16海水浴場、17連絡所）へ連絡員（計72人）を設置するとともに、AED（自動体外式除細動器）を配備するなど、遊泳客が安心して利用できる環境を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 救助船運行謝金（2隻） 10千円</li> <li>○需用費 連絡所消耗品（医薬品、印刷製本） 862千円</li> <li>○役務費 連絡所仮設電話料金（16海水浴場：17か所） 230千円</li> <li>○委託料 海水浴場放送設備設置委託料 334千円</li> <li>水難監視業務委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>京丹後市観光協会（丹後町・久美浜町各海水浴場） 6,674千円</li> <li>掛津区（掛津海水浴場） 533千円</li> <li>小浜観光協会（小浜海水浴場） 533千円</li> <li>(株)技研サービス（浅茂川海水浴場） 533千円</li> <li>浜詰区（浜詰海水浴場） 1,056千円</li> <li>遊区（遊海水浴場） 533千円</li> </ul> </li> <li>水難啓発救助委託料（マリンレスキュー網野） 80千円</li> <li>○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> <li>連絡所用コンテナハウス借上料（6棟） 287千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> <li>双眼鏡2個、トランシーバー2個、放送アンプ1台 167千円</li> </ul> </li> </ul>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（水難監視業務委託料）		4,000千円
評価・課題等	概ね適切な連絡体制整備が行われ、遊泳客に安心安全な海水浴場を提供できた。			
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業		
細事業名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.256		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
28,689千円		28,691千円		2千円	99.9%	13,200千円

目的	施設の適切な維持管理を行い、施設利用者の安全性と快適性の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	観光関連の指定管理施設について、施設利用者の安全性と快適性の向上を図るため、市において実施すべき修繕、改修等を必要に応じ実施することとしており、施設の適切な維持管理に努めた。			
	○需用費	20,224千円		
	スイス村施設修繕	8,367	丹後町コミュニティプラザ 施設修繕	1,236
	丹後温泉はしうど荘施設修繕	3,541	碓高原ステーキハウス施設修繕	1,064
	道の駅てんきてんき丹後施設修繕	1,429	奥山たいけん村あそび石施設修繕	183
	宇川温泉よし野の里施設修繕	1,971	浅茂川温泉静の里施設修繕	424
	弥栄あしぎぬ温泉施設修繕	1,893	鞍内キャンプ場施設修繕	116
	○委託料	252千円		
	スイス村焼肉棟修繕設計委託料	126	かぶと山テントサイト修繕設計委託料	126
	○委託料	5,593千円		
スイス村スキー場リフト修繕工事	1,401	かぶと山テントサイト修繕工事	2,269	
スイス村焼肉棟修繕工事	1,665	経ヶ岬レストハウス倉庫撤去工事	258	
○備品購入費	2,620千円			
スイス村スキー場レンタルスキー・ボード購入	2,620			
	(内訳) スキー・ビンディングセット70セット、スキーブーツ81足 ボード・ビンディングセット31セット、ボードブーツ30足			
主な財源	繰入金	観光イノベーション等促進実行調整費基金繰入金	8,794千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債(過疎対策債)	8,000千円	
評価・課題等	指定管理施設において必要な修繕を行うことで、施設利用者の安全性と快適性の向上が図られた。			
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	50観光等施設一般経費		
細事業名	01 観光等施設一般経費			決算書	P.256	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
20,250千円		20,478千円	228千円	98.8%	12,100千円	
目的	観光等施設の適切な維持管理により、観光客等の利用促進及び憩いの場としての環境づくりを推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	観光等施設(41施設)において、清掃や草刈を行うなど適切な維持管理に努め、観光客や市民の憩いの場、安らぎの場となる環境づくりを推進した。					
	○施設管理用消耗品・燃料費				186千円	
	○光熱水費(トイレ等電気料及び上下水道使用料ほか)				1,449千円	
	○施設修繕料 (丹後温泉泉源送水設備修繕、最北子午線塔親時計機械体交換ほか)				1,711千円	
	○通信運搬費(離湖公園電話料)				31千円	
	○手数料(し尿処理手数料、浄化槽法定検査手数料)				475千円	
	○施設火災保険料				109千円	
	○施設管理委託料(清掃、草刈、水質検査、機械警備ほか)				8,250千円	
		地域名	施設名			
		峰山地域	羽衣茶屋、泉の爽香苑、薬師ヶ丘さくらの森公園など			
	大宮地域	平地地藏公園、ブナハウス内山など				
	網野地域	子午線塔、静の杜など				
	丹後地域	経ヶ岬、碓高原水道施設、間人みなと公園、城嶋公園など				
	弥栄地域	細川ガラシャ夫人の碑周辺など				
	久美浜地域	東山公園、城山公園、山内施設、ドラゴンカーヌー艇庫など				
	○土地借上料(網野駅観光車両待避所用地ほか7か所)				465千円	
	○工事請負費 (おおみや小町温泉泉源湯ポンプ取替工事、羽衣茶屋手洗い用水工事、碓高原水道施設修繕工事、ブナハウス内山給水施設修繕工事)				2,901千円	
	○備品購入費 予備ポンプ(おおみや小町温泉1,326千円、弥栄あしぎぬ温泉3,347千円)				4,673千円	
主な財源	府委	碓高原畜産展示資料館管理委託料(10/10)			1,073千円	
	繰入金	観光イノベーション整備等促進実行調整費基金繰入金			6,096千円	
	諸収入	丹後温泉電力料			426千円	
	諸収入	圧雪業務委託金			482千円	
評価・課題等	○清掃、修繕等の維持管理を適切に行い、利用者に良好で快適な施設環境を提供できた。 ○施設の老朽化に伴う維持・修繕経費が増加傾向にあるため、「公共施設の見直し方針」に基づいて観光等施設の見直しを進める必要がある。					
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課					

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	01海浜等施設管理事業
細事業名	01 海浜等施設管理事業			決算書 P.254
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
34,571千円		34,618千円	47千円	99.8 % 35,688千円
目的	海水浴場等の観光関連施設の維持管理を行い、観光客の利便性及び快適性の向上を図るとともに、海岸地域の美化に努める。			
主要な事務・事業及び成果の概要	海水浴場等に設置された、便所、休憩所等の観光施設（全41施設）の清掃、施設の修繕等の維持管理を行い、訪れる観光客に清潔・快適な場を提供した。 また、老朽化した遊海水浴場トイレを改修した。			
	○旅費	費用弁償		86千円
	○需用費	消耗品費（ゴミ撤去用1 t 土嚢袋ほか）		79千円
		光熱水費		1,936千円
		修繕料（海水浴場トイレ修繕ほか）		1,521千円
	○役務費	し尿汲取り手数料		704千円
		ごみ収集手数料ほか		1,287千円
		保険料		85千円
	○委託料	浄化槽維持管理委託料（1か所）		590千円
		海水浴場清掃美化業務委託料 （網野町5か所、丹後町8か所）		2,025千円
施設維持管理委託料			757千円	
海浜環境保全活動委託料（5地区）			2,944千円	
監理委託料（遊トイレ改修）			1,019千円	
○使用料及び賃借料	土地借上料ほか		163千円	
	重機借上料（漂着ゴミ撤去用）		2,390千円	
	仮設トイレ借上		63千円	
○工事請負費	遊トイレ改修工事		18,166千円	
	竹野トイレ撤去工事		756千円	
主な財源	繰入金	観光1万整備等促進実行調整費基金繰入金		1,746千円
	市債	海水浴場トイレ整備事業債（合併特例債）		18,600千円
評価・課題等	○海水浴場等の観光施設の清掃、施設の修繕等の維持管理を行い、観光客に清潔で快適な場を提供した。 ○波浪等による海岸への漂着ゴミについて迅速な対応を行い、海水浴客に快適な環境を提供することができた。			
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	02自然公園管理事業	
細事業名	01 自然公園管理事業			決算書	P.254
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
10,462千円		10,505千円	43千円	99.5 %	10,521千円
目的	市内の国立公園及び国定公園区域内にある京都府の公園施設等の適正な維持管理を行い、自然公園の環境保全及び活用を促進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園にある京都府の公園施設（京都府からの管理委託業務を地元区等に再委託）について適切な維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○普通旅費 7千円</li> <li>○消耗品費、光熱水費 893千円</li> <li>○修繕料（此代公衆トイレなど） 231千円</li> <li>○手数料（し尿汲取り手数料） 906千円</li> <li>○自然公園等施設管理委託料（15園地） 6,223千円</li> <li>○自然公園内ごみ収集委託料（4か所） 1,501千円</li> <li>○トイレ清掃・水道施設管理委託料・バイオトイレ維持管理委託料 579千円</li> <li>○使用料及び借上料（有料道路使用料・駐車場使用料・用地借上料） 87千円</li> <li>○原材料費 20千円</li> <li>○国立公園協会、自然公園保護協会負担金 15千円</li> </ul>				
主な財源	府委	国立公園・国定公園管理委託金		8,770千円	
評価・課題等	概ね適切に施設の維持管理が行われ、訪れる観光客に清潔・快適な場を提供することができた。				
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業																											
細事業名	03 イハ`ウト` 推進事業				決算書	P.248																									
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																										
830千円		883千円	53千円	93.9%	227千円																										
目的	季節・曜日を限定しない外国からの旅行客誘致を促進し、二季(夏・冬)、週末だけでなく年間を通じての観光入込客の増加を目指す。																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>本市の友好都市、中国亳州市で開催された国際中医学博覧会(漢方薬展覧会)に京丹後市観光協会とともにブース出展し、本市の観光資源や特産、健康長寿についてPRを行うとともに、現地旅行社を訪問し、京丹後への送客について懇談を行った。</p> <p>また、舞鶴港における国際フェリーの定期航路(舞鶴港-大韓民国・浦項迎日港間)開設を目指して実施された試験運航(主催:京都舞鶴港国際フェリートライアル実行委員会)に参加し、船内での観光プレゼンテーションや、客室TVでの観光PR動画の配信等を行うとともに、現地自治体及び関係団体と交流を深めた。</p>																														
	<table border="0"> <tr> <td>○亳州中医学博覧会参加</td> <td style="text-align: right;">749千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(平成24年9月7日~12日 於:中国安徽省亳州市)</td> </tr> <tr> <td>・職員出張旅費(5泊6日、2人)</td> <td style="text-align: right;">295千円</td> </tr> <tr> <td>・通訳等費用弁償(5泊6日、2人)</td> <td style="text-align: right;">295千円</td> </tr> <tr> <td>・通訳手配委託料</td> <td style="text-align: right;">40千円</td> </tr> <tr> <td>・「丹後の薬草88選」翻訳料</td> <td style="text-align: right;">44千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td style="text-align: right;">42千円</td> </tr> <tr> <td>・有料道路通行料</td> <td style="text-align: right;">13千円</td> </tr> <tr> <td>・駐車場使用料</td> <td style="text-align: right;">20千円</td> </tr> <tr> <td>○京都舞鶴港国際フェリートライアル事業参加</td> <td style="text-align: right;">81千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(平成24年7月30日~8月1日 於:韓国慶尚北道浦項市)</td> </tr> <tr> <td>・職員出張旅費(2泊3日、1人)</td> <td style="text-align: right;">70千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td style="text-align: right;">11千円</td> </tr> </table>						○亳州中医学博覧会参加	749千円	(平成24年9月7日~12日 於:中国安徽省亳州市)		・職員出張旅費(5泊6日、2人)	295千円	・通訳等費用弁償(5泊6日、2人)	295千円	・通訳手配委託料	40千円	・「丹後の薬草88選」翻訳料	44千円	・消耗品費	42千円	・有料道路通行料	13千円	・駐車場使用料	20千円	○京都舞鶴港国際フェリートライアル事業参加	81千円	(平成24年7月30日~8月1日 於:韓国慶尚北道浦項市)		・職員出張旅費(2泊3日、1人)	70千円	・消耗品費
○亳州中医学博覧会参加	749千円																														
(平成24年9月7日~12日 於:中国安徽省亳州市)																															
・職員出張旅費(5泊6日、2人)	295千円																														
・通訳等費用弁償(5泊6日、2人)	295千円																														
・通訳手配委託料	40千円																														
・「丹後の薬草88選」翻訳料	44千円																														
・消耗品費	42千円																														
・有料道路通行料	13千円																														
・駐車場使用料	20千円																														
○京都舞鶴港国際フェリートライアル事業参加	81千円																														
(平成24年7月30日~8月1日 於:韓国慶尚北道浦項市)																															
・職員出張旅費(2泊3日、1人)	70千円																														
・消耗品費	11千円																														
主な財源																															
評価・課題等	<p>○亳州市での国際中医学博覧会へのブース出展により、本市の観光資源や特産、健康長寿についてPRを図った。</p> <p>○亳州市とはこれまでの交流を活かして、引き続き、観光面での相互協力を行い、民間による事業へとつなげていく必要がある。</p> <p>○舞鶴港を拠点とした国際フェリーの定期航路実現や、今後予定されている客船寄港に伴う観光客誘致について近隣市町と協力して進めていく必要がある。</p>																														
事業所管課	商工観光部/観光振興課																														

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業		
細事業名	01 観光業等活性化推進事業補助金				決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
1,800千円		2,000千円	200千円	90.0%	2,000千円	
目的	民間事業者及び市民団体等が実施する交流人口の拡大に資する事業の開催を支援し、観光のまちづくりを推進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	多様な地域資源を活かし、地域経済への波及効果があり、地域文化の振興につながるなど、まちの活性化及び交流人口の拡大に寄与する各種大会を主催する団体に対し、大会関係者が宿泊した延べ人数に応じて定める額の補助金を交付した。					
	○観光業等活性化推進事業補助金		1,800千円		(単位：人、千円)	
	大会名	補助申請者	宿泊者数	参加者数	対象事業費	補助金額
	網野グリーンカップ少年サッカー大会	同実行委員会	183	260	226	100
	スプリングフレンドリー	京丹後市サッカー協会	106	110	112	100
	網野カップ少年サッカー大会	同実行委員会	2,969	2,000	5,298	700
	SUMMERフレンドリー	京丹後市サッカー協会	109	180	130	100
	絆フェスタ	京丹後市サッカー協会	186	200	126	100
	ユースチャレンジ	京丹後市サッカー協会	320	150	116	100
	メグミルクカップ	京丹後市サッカー協会	245	280	220	100
	京丹後ボーイズ親善大会	京丹後ボーイズ	111	328	360	100
	Kids & Girls Cup	京丹後市サッカー協会	122	348	276	100
	浦島カップIN網野少年サッカー大会U-11	網野スポーツクラブ	136	200	217	100
	支部選抜チャレンジマッチin AMINO	網野スポーツクラブ	122	180	168	100
カニの町「丹後町」親善ゲートボール大会	同実行委員会	141	157	182	100	
合 計			4,750	4,393	7,431	1,800
※補助基準						
宿泊延べ人数		補助金額				
100人以上500人未満		100千円以内				
500人以上1,000人未満		300千円以内				
1,000人以上2,000人未満		500千円以内				
2,000人以上		700千円以内				
主な財源						
評価・課題等	○補助対象となった12大会において延べ4,750人の宿泊があり、交流人口の拡大、宿泊・土産物購入などによる地域経済への波及効果があった。 ○交付団体・事業の固定化が見られるため、同一団体・同一事業に対する交付制限を設定するなど、より幅広い団体等の活用を促し、本制度の効果拡大を図る必要がある。					
事業所管課	商工観光部／観光振興課					

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	09森の全国交流拠点管理運営事業
細事業名	01 森の全国交流拠点管理運営事業			決算書 P.212
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
295千円		320千円	25千円	92.1 % 320千円
目的	蒲井・旭地域振興計画に基づき制作したツリーハウスの管理運営を行い、蒲井・旭地域を心と体と環境に優しい交流の場所として全国に発信していく。			
主要な事務・事業及び成果の概要	ツリーハウスの適切な利用が図られるよう施設の管理運営を行った。			
	○ツリーハウス管理運営経費			
	・消耗品費（施設案内看板）			16千円
	・火災保険料			3千円
・ツリーハウス管理委託料			60千円	
・ツリーハウス保守点検委託料			210千円	
・土地借上料			6千円	
○ツリーハウス利用状況 (単位：人)				
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用者数	1,524	925	479	548
※平成23年度は、4月からの10月までの7か月間の利用人数				
主な財源				
評価・課題等	○利用者数は減少傾向にあるものの、市民だけでなく、京阪神地域を中心とした市外からの利用者もあり、心と体と環境に優しい交流場所として蒲井・旭地域を発信することができた。 ○今後はより積極的なPRを行うなど、ツリーハウス利用者の拡大に向けた利用促進策を展開していく必要がある。			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			

予算科目	06農林水産業費	01農業費	03農業振興費	09森の全国交流拠点管理運営事業		
細事業名	01 森の全国交流拠点管理運営事業（繰越）				決算書	P.212
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
2,068千円		2,162千円	94千円	95.6%	2,162千円	
目的	蒲井・旭地域振興計画に基づき制作したツリーハウスの管理運営を行い、蒲井・旭地域を心と体と環境に優しい交流の場所として全国に発信していく。					
主要な事務・事業及び成果の概要	ツリーハウスに通じる遊歩道が崩落したことから、仮設の通路を設置することにより、ツリーハウスまでの道の確保を図った。					
	<p>○ツリーハウス遊歩道仮設通路設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計監理委託料 420千円</li> <li>・工事請負費（仮設通路設置工事：L=14m） 1,648千円</li> </ul>					
主な財源						
評価・課題等	<p>○仮設通路の設置により、応急的に通行が可能となった。</p> <p>○今後改めて本格的な通路の整備を行う必要がある。</p>					
事業所管課	企画総務部／企画政策課					

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業	
細事業名	01 観光宣伝活動事業			決算書	P.248
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
9,738千円		9,753千円	15千円	99.8%	9,722千円
目的	各種広報媒体の活用、イベントの開催、広域団体との連携等によるPR活動を実施し、自然・温泉・歴史文化遺産など豊富な観光資源を活用した観光客誘致の促進を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	○観光宣伝活動等事務事業経費（旅費、有料道路通行料等）				215千円
	※主なPR活動等実績				
	・大河ドラマ誘致協議会啓発イベント				
	・因幡・但馬・丹後観光協議会キャラバン				
	・京都ご当地キャラフェスティバル				
・中京圏メディアキャラバン					
・北近畿観光連盟キャラバン					
○啓発物品購入				317千円	
・丹後ちりめんティッシュケース（659個）				135千円	
・観光宣伝物配布用手提げ袋（6,000枚）				182千円	
○広告掲載等経費				658千円	
・FM京都広告（5回）				525千円	
・道の駅旅案内（1回）				105千円	
・取材対応に関する各種経費等				28千円	
○観光団体負担金				8,548千円	
・京都府観光連盟				390千円	
・北近畿広域観光連盟				1,230千円	
・丹後広域観光キャンペーン協議会				6,422千円	
・NHK大河ドラマ誘致推進協議会				400千円	
・因幡・但馬・丹後観光協議会				106千円	
主な財源					
評価・課題等	○広域団体と連携したPR活動等を行い、観光客誘致の促進を図った。 ○今後、広域的な枠組みの中で役割分担を行い、山陰海岸ジオパークエリアである因幡・但馬をはじめ、京都縦貫自動車道や舞鶴若狭道自動車道の全線開通を控え、中京圏等も対象としたより効果的なPR活動を推進する必要がある。				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業		
細事業名	02 観光サイン整備管理事業（繰越）			決算書 P.248		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,670千円		5,670千円		0千円	100.0%	5,670千円
目的	市のイメージ及び自然景観に配慮し、統一したデザインによる観光サインを整備することにより、観光客の利便性の向上及び市のイメージアップを図り、観光客の誘致を促進する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	第2次観光サイン整備計画に基づき観光サイン整備を実施した。					
	○委託料					5,670千円
	新設観光サイン整備業務 10基分（歓迎1、誘導6、案内3）					
	歓迎看板	京丹後市久美浜町尉ヶ畑（たんたんトンネル久美浜側）				
	誘導看板	京丹後市丹後町間人（R178号とR482号との合流付近、R178号側）				
		京丹後市久美浜町（かぶと山公園入口）				
		京丹後市丹後町袖志（R178号経ヶ岬丹海バス停付近）				
		京丹後市久美浜町西本町（府道久美浜湊宮浦明線と府道香美久美浜線との合流付近）				
		京丹後市久美浜町佐野（R482号とR312号の合流付近）				
	案内看板	京丹後市久美浜町大向（府道久美浜湊宮浦明線大向地区入口）				
経ヶ岬（丹海駐車場内）						
あしぎぬ温泉						
					よし野の里	
主な財源	繰入金 観光サイン整備等促進実行調整費基金繰入金				5,670千円	
評価・課題等	○第2次観光サイン整備計画を基に、観光サインの整備を進め、観光客の利便性のより一層の向上と観光地のPRを図った。 ○既存観光サインの維持管理を適切に行い、観光周遊等の利便性を保つ必要がある。					
事業所管課	商工観光部／観光振興課					

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	02観光宣伝事業	
細事業名	02 観光サイン整備管理事業			決算書	P.248
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
4,670千円		4,705千円	35千円	99.2 %	5,874千円
目的	市のイメージ及び自然景観に配慮し、統一したデザインによる観光サインを整備することにより、観光客の利便性の向上及び市のイメージアップを図り、観光客の誘致を促進する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	既存観光サイン（案内看板等）の適切な維持管理を行うとともに、第2次観光サイン整備計画に基づき観光サイン整備を実施した。				
	○需用費（観光サイン電気料）				29千円
	・ 歓迎サイン	2基（久美浜町河梨地内、与謝野町上山田地内）			
	・ 電光掲示サイン	2基（大宮町谷内地内、峰山町新町地内）			
	○需用費（観光サイン修繕料）				31千円
	・ 観光サイン修繕	1基（河梨峠観光サイン）			
	○役務費（電光掲示板通信料）				89千円
	・ 電光掲示板データ通信	2基（大宮町谷内地内、峰山町新町地内）			
○委託料				3,990千円	
・ 新設観光サイン設計業務	7基分（誘導5、案内2）				
・ 新設観光サイン設置業務	7基分（誘導5、案内2）				
○使用料及び賃借料（観光サイン設置土地の使用料）				481千円	
・ 44か所（京丹後市内：41か所、与謝野町内：1か所、福知山市内：2か所）					
○工事請負費（破損サインの修繕）				50千円	
・ 1か所（道の駅てんきてんき丹後）					
主な財源	繰入金 観光サイン整備等促進実行調整費基金繰入金			3,990千円	
評価・課題等	<p>○観光サインの適切な維持管理を行い、観光客の利便性及び本市のイメージアップを図ることができた。また、第2次観光サイン整備計画を基に、観光サインの整備を進め、観光客の利便性のより一層の向上と観光地のPRを図った。</p> <p>○既存観光サインの維持管理を適切に行い、観光周遊等の利便性を保つ必要がある。</p>				
事業所管課	商工観光部／観光振興課				

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業			
細事業名	07 フィルムコミッション推進事業					決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
10千円		19千円	9千円	52.6%	0千円		
目的	映画、CM等の映像化による本市の全国的な知名度向上やイメージアップ並びに観光客や交流人口の増加、ロケ隊の滞在による経済波及効果を図る。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○先進地視察経費 10千円</p> <p>フィルムコミッション設立の推進体制を検討するため、先進地視察を実施した。</p> <p>【先進地】とっとりフィルムコミッション、ロケスポット京都会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費 7千円</li> <li>・高速道路、駐車場使用料 3千円</li> </ul>						
主な財源							
評価・課題等	視察によって、情報発信方法や市民参加の仕組み等の事例を学び、フィルムコミッション設立とメディア製作者等のニーズに沿った効果的なPR活動等の推進について参考とすることができた。						
事業所管課	商工観光部／観光振興課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	03丹後半島駅伝大会開催事業																		
細事業名	01 丹後半島駅伝大会開催事業			決算書 P.94																		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興																		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																		
617千円		641千円	24千円	96.2% 641千円																		
目的	京都府内市町村職員等の健康増進、元気回復と相互の連携を培うとともに、府民スポーツの発展と地域振興に寄与することを目的に実施する。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>本大会は、京都府市町村職員厚生会に加入する京都府内市町村職員による駅伝大会。丹後町域6区間（18.5km）のコースに56チームが参加した。本大会により選手・役員あわせて、533人が京丹後市内に宿泊した。（平成24年12月2日開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 535千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>報償金（競技役員協力謝金） 174千円</li> <li>報償物品（参加賞品等） 361千円</li> </ul> </li> <li>○需用費 42千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費（豚汁容器代ほか） 40千円</li> <li>燃料費（ガス代） 2千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 40千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>スタート地点・各中継所（土地家屋借上料）</li> </ul> </li> </ul> <p>※ 過去の大会の実績 (単位:チーム、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加チーム</td> <td>53</td> <td>53</td> <td>54</td> <td>58</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>宿泊者数</td> <td>535</td> <td>517</td> <td>559</td> <td>561</td> <td>533</td> </tr> </tbody> </table>					H20	H21	H22	H23	H24	参加チーム	53	53	54	58	56	宿泊者数	535	517	559	561	533
	H20	H21	H22	H23	H24																	
参加チーム	53	53	54	58	56																	
宿泊者数	535	517	559	561	533																	
主な財源	諸収入 丹後半島駅伝大会協力金			398千円																		
評価・課題等	<p>○本大会の開催に伴う選手や役員の宿泊等の地域経済への波及効果があり、地域の活性化に寄与できた。しかし、近年は参加人数が伸び悩むほか、宿泊業者数が廃業等により減少し、宿舍の確保が困難である。</p> <p>○実施主体の京都府市町村職員厚生会はじめ、行政、市民、観光業者が一体的となって事業を進めるなど、協働により発展させていく必要がある。</p>																					
事業所管課	市民部／丹後市民局																					

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業			
細事業名	06 教育旅行等誘致促進事業					決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
21千円		22千円	1千円	95.4 %	104千円		
目的	市内体育施設等を活用した学生合宿及び長期宿泊体験事業等の教育旅行を誘致し、交流人口及び宿泊客数の増加を図る。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○合宿・教育旅行誘致活動（学校・企業訪問等） 21千円  京阪神地域の大学からのスポーツ合宿の誘致をはじめ、教育旅行の誘致を行うために学校を訪問し、PR活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費 9千円</li> <li>・高速道路、駐車場使用料 12千円</li> </ul> <p>※訪問実績：7大学、1企業</p>						
主な財源							
評価・課題等	<p>○市内の文化・体育施設及び宿泊施設の情報を取りまとめたパンフレットを活用し、関西圏の大学等へ訪問活動を行うことで、合宿の誘致促進につながった。</p> <p>○合宿等への支援策や効果的な誘致活動について、引き続き検討が必要である。</p>						
事業所管課	商工観光部／観光振興課						

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業																						
細事業名	02 丹後ウルトラマラソン開催事業				決算書	P.250																				
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興																					
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																					
4,999千円		5,000千円	1千円	99.9%	5,000千円																					
目的	観光閑散期における宿泊、飲食、交通等さまざまな経済効果と全国へのPR効果が図られる本大会の開催を支援し、更なる観光誘客と四季型・滞在型観光を推進する。																									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>更なる観光誘客と四季型・滞在型観光を目指した取り組みである「歴史街道丹後100kmウルトラマラソン」への支援を行った。大会は全国の2,720人のランナーと1,000人を超える地元ボランティア、スタッフが一体となって開催され、多くの交流が生まれ、魅力ある初秋の京丹後市を全国に発信できた。</p> <p>○委託料 市マイクロバス運転委託料 155千円 ○補助金 丹後ウルトラマラソン補助金 4,844千円</p> <p>大会開催日：平成24年9月16日</p> <p>大会参加者等推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会エントリー数</td> <td>1,691人</td> <td>1,963人</td> <td>2,190人</td> <td>2,989人</td> </tr> <tr> <td>出走者数</td> <td>1,581人</td> <td>1,825人</td> <td>2,017人</td> <td>2,720人</td> </tr> <tr> <td>宿泊人数(推計)</td> <td>2,507人</td> <td>2,989人</td> <td>3,527人</td> <td>5,058人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※宿泊人数については延べ人数</p>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	大会エントリー数	1,691人	1,963人	2,190人	2,989人	出走者数	1,581人	1,825人	2,017人	2,720人	宿泊人数(推計)	2,507人	2,989人	3,527人	5,058人
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																					
大会エントリー数	1,691人	1,963人	2,190人	2,989人																						
出走者数	1,581人	1,825人	2,017人	2,720人																						
宿泊人数(推計)	2,507人	2,989人	3,527人	5,058人																						
主な財源	府補 未来づくり交付金(丹後ウルトラマラソン補助金)				2,000千円																					
評価・課題等	<p>○大会の開催により、多くの交流が生まれ、魅力ある初秋の京丹後市のPRにつながった。</p> <p>○延べ5,000人を超える宿泊があるなど、交流人口の拡大、宿泊、食事、土産代などによる地域経済への波及効果があった。</p> <p>○(財)日本陸上競技連盟の公認大会化(陸連登録の部の新設)など、更に魅力ある大会としてエントリー数の増加を目指す中で、地域経済の活性化と補助金の削減につなげる必要がある。</p>																									
事業所管課	商工観光部/スポーツ観光・交流課																									

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	04観光のまちづくり推進事業			
細事業名	08 丹後半島リ-開催支援事業					決算書	P.250
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	⑤ 観光の振興		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
935千円		937千円	2千円	99.7%	0千円		
目的	宣伝活動の場として、全日本ラリー選手権の開催を支援し、新たな観光客誘致を図る。						
主要な事務・事業及び成果の概要	全日本ラリー選手権ならではの迫力ある大会が丹後で開催されたことにより、新たな観光客の誘致を図ることができた。						
	○需用費	市マイクロバス燃料費ほか			31千円		
○役務費	FMたんご広告料、水道開栓手数料			55千円			
○委託料	会場設営委託料（スイス村、丹後文化会館駐車場）			849千円			
	大会開催日：平成24年8月24日～8月26日						
	出走台数：65台						
	ギャラリーステージ（スイス村）観客800人						
主な財源							
評価・課題等	延べ780人を超える宿泊があるなど、交流人口の拡大、宿泊、食事、土産代などによる地域経済への波及効果があった。						
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課						

予算科目	07商工費	01商工費	04観光振興費	07地域活性化支援事業
細事業名	01 地域活性化支援事業			決算書 P.252
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
9,852千円		9,854千円	2千円	99.9 % 10,480千円
目的	地域活性化及び観光振興に寄与するイベントについて支援を行い、観光客の誘致を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域活性化及び観光振興を目的に開催されたイベントに対し補助金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○いかり高原まつり 870千円 (総事業費：約1,200千円、開催日：7月8日、来場者：700人)</li> <li>○やさか納涼祭 2,322千円 (総事業費：約3,644千円、開催日：7月14日、来場者：6,400人)</li> <li>○間人みなと祭 720千円 (総事業費：約3,588千円、開催日：7月25日、来場者：8,000人)</li> <li>○水無月祭花火大会 70千円 (総事業費：約2,992千円、開催日：7月30日、来場者：13,000人)</li> <li>○フェスタ「飛天」in京丹後 3,650千円 (総事業費：約6,317千円、開催日：8月5日、来場者：12,000人)</li> <li>○京丹后市ドラゴンカー大会 1,800千円 (総事業費：約3,077千円、開催日：8月5日、参加：90クルー)</li> <li>○宇川観光祭 420千円 (中浜祭り 総事業費：約466千円、開催日：7月26日、来場者：500人) (宇川アユまつり 総事業費：約169千円、開催日：8月15日) ※河川の増水により中止 (穴文殊祭典 総事業費：約661千円、開催日：8月24日、来場者：500人)</li> </ul>			
主な財源				
評価・課題等	地域活性化及び観光振興を目的に開催されたイベントに対し補助金を交付することで、観光客の誘客を促進することができた。			
事業所管課	商工観光部／スポーツ観光・交流課			

予算科目	07商工費	01商工費	05観光等施設費	03観光等施設指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.256
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	⑤ 観光の振興
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
97,558千円		97,649千円	91千円	99.9% 96,326千円
目的	施設の効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上を図るため、指定管理者に施設の管理運営を委託するとともに、施設設備の適切な維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	観光関連施設の一部について、指定管理者へ管理運営を委託し、適切な維持管理と利用促進を図った。各施設とも経費節減及び利用者拡大のための取り組みが推進されたが、利用者数は経済不況等でやや減少の結果となった。 ○指定管理料(80,543千円)・利用状況一覧			
	施設名		指定管理料	利用状況(人)
				24年度 23年度 前年比
	天女の里		9,131	16,491 16,731 Δ 1.4%
	小町公園		3,406	4,282 4,685 Δ 8.6%
	網野山村体験交流センター		2,500	653 971 Δ 32.7%
	浅茂川温泉静の里		18,500	146,892 155,617 Δ 5.6%
	道の駅てんきてんき丹後		0	112,693 117,344 Δ 4.0%
	丹後温泉はしうど荘		0	47,012 47,849 Δ 1.7%
	碓高原ステーキハウス		0	6,914 7,531 Δ 8.2%
	宇川温泉よし野の里		0	101,574 108,095 Δ 6.0%
	高嶋園地		0	9,153 10,507 Δ 12.9%
	森林公園スイス村		36,206	14,171 12,249 15.7%
	弥栄あしぎぬ温泉		1,600	114,784 117,760 Δ 2.5%
	風蘭の館		700	2,614 3,006 Δ 13.0%
奥山自然たいけん公園		614	2,706 2,997 Δ 9.7%	
久美浜豪商稲葉本家		5,731	22,846 19,696 16.0%	
かぶと山公園		1,540	4,074 3,775 7.9%	
丹後自然体験学習関連施設		615	244 144 69.4%	
計		80,543	607,103 628,957 Δ 3.5%	
○その他(17,015千円)				
保険料(火災・自動車損害)		1,580	碓高原ステーキハウス補償 990	
施設用地等土地借上料		1,497	特殊建築物・設備定期報告業務委託 1,544	
光熱水費(あしぎぬ温泉電気)		10,304	その他事務費等 178	
水質検査委託料ほか		922	計 17,015	
主な財源	諸収入	水質検査料一部負担金	86千円	
	諸収入	弥栄あしぎぬ温泉電気代等負担金	10,479千円	
評価・課題等	指定管理者による適切な管理運営が行われることで、施設利用者に良好で快適な施設環境を提供することができた。			
事業所管課		商工観光部/スポーツ観光・交流課		